

News Release

2018年2月5日

株式会社日立ソリューションズ

高精度なデータクレンジング機能を搭載、エリアマーケティングを支援する 「GeoMation 位置情報活用マーケティングソリューション」を販売開始

位置情報をベースに顧客情報やIoT、統計情報などを活用し、出店戦略や広告戦略の策定を実現

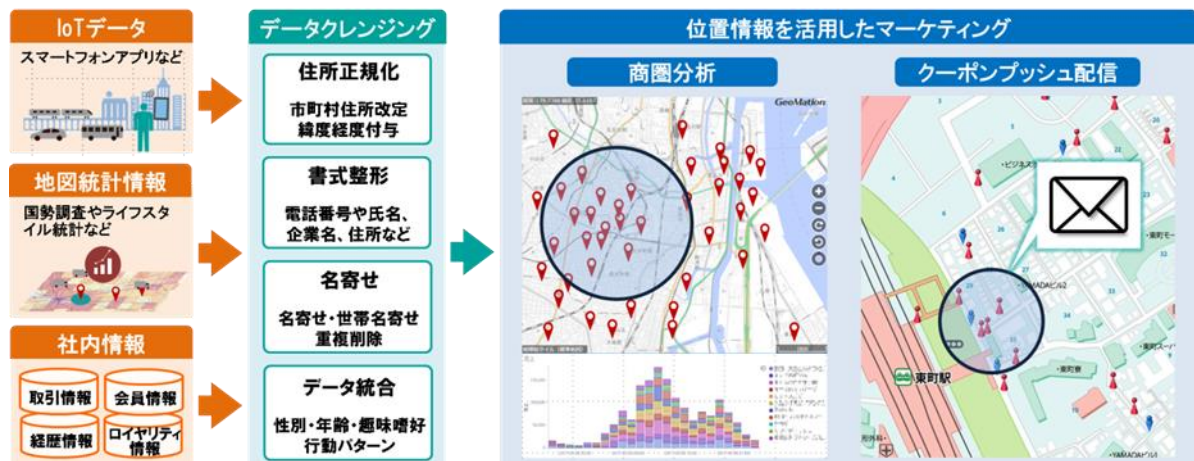
株式会社日立ソリューションズ（本社：東京都品川区、取締役社長：柴原 節男／以下、日立ソリューションズ）は、住所の正規化や名寄せなどのデータクレンジング機能を搭載し、高品質なデータでエリアマーケティングを支援する「GeoMation 位置情報活用マーケティングソリューション^{*1}」を2月6日から販売開始します。

近年、IoTが普及し、人やモノの流れを可視化・分析して活用するデジタルマーケティングへの関心が高まっています。本ソリューションは、大量データの地図上でのスムーズな表示に特長を持つ空間情報ソリューション「GeoMation」で培ってきたノウハウをマーケティング分野に提供するものです。

今回、顧客情報、購買情報および、スマートフォンやセンサーなどから取得するIoTデータを統合する際の品質を高めるため、データクレンジング機能を搭載しました。具体的には、住所の誤入力や古い情報の正規化、名寄せ・世帯名寄せなどを自動で行うことができ、最新の情報を基にした高精度なデータ統合により、二重登録による広告の重複配信の防止、世帯単位でのマーケティングに活用できます。

企業は、本ソリューションにより、顧客情報やIoTデータ、各種統計情報などを分析することができ、それを地図上に可視化することで、高精度な商圈分析や出店戦略の策定を実現します。また、顧客のリアルタイムの位置情報をベースとしたクーポンのプッシュ配信など、効果的な広告戦略の策定も行えます。

^{*1}:本ソリューションの基盤には、ピツニーボウズジャパン株式会社の顧客データ管理統合製品「Spectrum（スペクトラム）」を組み合わせています。



「GeoMation 位置情報活用マーケティングソリューション」の概要図

■ 背景

近年、企業では、実店舗やECサイト、SNS、スマートフォンアプリ、IoTセンサーなどの多様なデータを活用し、お客様とのエンゲージメントを強化するデジタルマーケティングへのシフトが加速しています。中でも、それらの情報に各種統計情報などを組み合わせ、地図上で可視化することで新たな気づきを得られる、エリアマーケティングの重要性が一層高まっています。

しかしながらその一方で、多様なデータを単純に統合しても、住所の誤入力や情報が古いことを原因とするデータ分析精度の低下や、同じ世帯への複数の広告配信、それを避けるためのデータクレンジング作業における多大な手間やコストなど、さまざまな課題が生じています。

日立ソリューションズはこのたび、これらの課題を解決するため、高精度なデータクレンジング機能を搭載した空間情報ソリューション「GeoMation」を提供し、企業のエリアマーケティングを強力に支援します。

■ 「GeoMation 位置情報活用マーケティングソリューション」の特長

1. 高精度な名寄せ・世帯名寄せによって、顧客満足度の向上を支援

複数の顧客情報の統合時には、住所や名前、電話番号などの正規化・書式整形を行い、重複削除や名寄せを行います。特に、名寄せの精度向上に重要な住所情報正規化においては、市町村の住所改定や海外の住所にも対応し、最新の情報に正規化するなど、きめ細やかに対応します。さらに、住所情報が一致するメンバーを家族として世帯名寄せも行います。

これにより、企業は、最新の情報でデータを統合し、ダイレクトメールの重複配信の防止や、世帯単位でのキャンペーン情報の提供など、顧客満足度の一層の向上を図れます。

2. 大量データの収集・分析や地図上でのスムーズな表示で、エリアマーケティングを支援

実店舗やECサイト、SNSの顧客情報や購買情報、スマートフォンなどのIoTデバイスから取得する大量データ、各種統計情報などを統合・分析し、顧客の性別や年齢、収入などの顧客属性や嗜好、来訪頻度などの行動パターン、現在位置を地図上で可視化します。

企業は、これにより、商圈分析や出店戦略策定に加え、顧客の位置情報を活用したスマートフォンへの広告のプッシュ通知、通行人の属性に合わせたデジタルサイネージへのコンテンツ配信など、効果の高い広告戦略を策定することができます。

3. 地図コンテンツや統計データ、空間検索、ルーティング機能の組み合わせを選択可能

国土地理院の地図をはじめ、国内の主要な市販地図コンテンツや、国勢調査や経済センサス*2などの複数の統計情報を用意しています。名寄せした顧客情報に統計情報を紐づけることで、個人特性を付与し、マーケティング戦略の評価、修正を素早く行えます。

また、さまざまな空間分析機能やルート検索機能にも対応することができるため、これら機能と統計情報を組み合わせることで、業務に応じたエリアマーケティングを簡単に行えます。

*2: 総務省統計局が実施する事業所・企業を対象とする各種統計調査のこと

■ 今後について

今後は、株式会社日立製作所が提供する人工知能「Hitachi AI Technology/H」や日立ソリューションズが培ってきたAI(人工知能)技術で分析した結果を、地図上に可視化する取り組みを推進していく予定です。

■ 販売価格: 個別見積

■ 販売開始日: 2018年2月6日

■ 空間情報ソリューション「GeoMation」紹介URL:

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/geomation/>

■ 位置情報を活用したマーケティング戦略セミナーの開催

セミナー名	位置情報を活用したマーケティング戦略で顧客生涯価値を最大化 ～高精度な名寄せによる顧客分析とAI活用で収益性の向上を実現～
主催	株式会社日立ソリューションズ
共催	ピツニーボウズジャパン株式会社
日時	2018年3月7日(水) 14:30-17:00 (14:00 受付開始)
場所	〒108-8250 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル
概要	本セミナーではデータクレンジングや名寄せ、データ分析、AIの活用、マーケティング戦略立案と評価の一連の流れについて、特に位置情報や地図を活用したマーケティング活動の最適化方法を事例を交えて紹介します。 <詳細・お申込み> https://pages.hitachi-solutions.co.jp/Semi17S_0307geomation.html

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

ホームページ:<https://www.hitachi-solutions.co.jp/inquiry/> Tel:0120-571-488

<報道機関からのお問い合わせ先>

担当部署:経営企画本部 広報・宣伝部

担当者:廣納(ひろのう)、安藤


Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com

日立ソリューションズグループは、お客様の業務ライフサイクルにこだわり、豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する「ハイブリッドインテグレーション」を実現します。

※ Spectrum は、ピツニーボウズジャパン株式会社の商標です。

※ GeoMation、ハイブリッドインテグレーションは、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

 株式会社 日立ソリューションズ

本社 〒140-0002 東京都品川区東品川四丁目12番7号
Tel:03-5780-2111 ホームページ:<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>

日立ソリューションズ

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

